

にいがた労福協

<ライフサポートセンター>

No26 2016年 7月 12日 発行
 一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
 〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2
 Tel 025-281-0890 Fax 025-281-0891
 e-mail:ni-rfk@bz04.plala.or.jp
 URL http://www.niigataken-rofukukyo.com/
 発行責任者 山田 太郎

新潟県労福協第35回定時総会

格差と貧困の是正をめざし、労働団体・事業団体の連携強化を！

6月21日（火）、新潟東映ホテルにおいて、県労福協第35回定時総会が開催され127名が参加しました。

この1年の事業報告と2016年度の事業計画について全体の意思統一をはかり役員改選では、4名の理事が交代しました。

主催者を代表して、齋藤理事長から、事業の特徴的な動向として、①ライフサポートセンター評価・検証委員会の報告に基づき、地域に根差した事業を進めていくこと、②生活困窮者自立支援事業の地域間格差が生じないよう県と連携を深め、その調整役を果たしていくこと、③ろうきん財団との連携事業である、「にいがた福祉リーダー塾」「ワーク&ライフフォーラム・セミナー」は4回（年）目を迎え、さらに充実を図りたい、④中国・韓国・ロシアの労働組合と長年にわたる交流実績もあり、日韓親善協会、

日口親善協



一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会

役員名簿

（任期 2015年～2016年度）2016年6月21日 第35回定時総会

役職名	氏名	所属団体	役職名
理事長	齋藤 敏明	連合新潟	会長
副理事長	江花 和郎	労働金庫	理事長
副理事長	田才 栄敏	総合生協	理事長
専務理事	山田 太郎	労福協	専務理事
理事	齋藤 悦男	自治労	執行委員長
理事	小野塚 豊	JAM新潟	副執行委員長
理事	米山 哲也	連合新潟	副会長
理事	小熊 勇	交通労連	執行委員長
理事	榎本 朋子	自治労	書記次長
理事	牧野 茂夫	連合新潟	事務局長
理事	中川 亨	労働金庫	専務理事
理事	岡田 雅彦	総合生協	専務理事
理事	土田 啓介	労信協	専務理事
理事	林 光弘	高齢協	事務局長
理事	青木 信之	労金財団	事務局長
理事	石本 伸二	新潟地区	会長
理事	矢島 良彦	長岡地区	会長
理事	羽深 浩一	上越地区	会長
監事	諸橋幸太郎	連合新潟	副事務局長
監事	宝金 満	労働金庫	常勤監事
監事	関川 稔	総合生協	常務執行役員

（理事 19名 監事 3名）

事務局長（LSC・県民生活）小野塚勝一 総合生協
 事務局長（総務・国際交流）東條 雅夫 労働金庫

会の事務局や役員を担っており、国際交流において県労福協の存在が大きくなっていること等、変化する社会の中にあつて会員団体の皆さんと力を合わせ、県内に暮らす多くの人たちの支えとなる運動を推進していく決意が表明されました。



を必要とする人が増えている中で、ライフサポート事業のさらなる進化に向け共助・連帯の輪の拡大を目指すこと、③退任される大瀧事務局長からは、県労福協に事務所を置く日ロ・日韓親善協会の活動にご協力いただくことなどが報告されました。

終了後、恒例の全体交流会が開催され、泉田県知事、篠田新潟市長をはじめ、多くの来賓の皆さんから激励に馳せ参じていただきました。交流会では、今回の定時総会を最後に退任された役員の労をねぎらい、新たな時代に対応する労福協運動の前進を全体で確認し散会となりました。

東部ブロック労福協 第207回幹事会 in 佐渡



3年ぶりに新潟県労福協の当番となった東部ブロック労福協第207回幹事会と交流会が5月23日(月)・24日(火)に佐渡市『ホテル八幡館』において開催されました。

会議では、奨学金問題に関わる今後の対応や今年度の事業団体責任者会議、第10期福祉リーダー塾、ライフサポート事業経験交流等の運営について確認されました。

2日目の交流会は、五月晴れに恵まれ、尖閣湾周遊、佐渡金山、佐渡歴史伝説館、朱鷺の森公園など、佐渡の史跡を巡り交流を深めました。

これまで東部ブロック労福協からは、佐渡ヶ島での開催を何度かリクエストされていましたが、天候が荒れた場合の問題もあり先送りとしてきましたが、ようやく念願叶いホッとしています。

ワーカーズ検定 2016春

2016年春のワーカーズ検定が5月22日(日)、連合新潟・労福協の共催によりガレソンホールで開催されました。

社会情勢の変化や企業間競争の激化等にもない労使関係が大きく変動し、就業形態の多様化、非正規労働者の増加、労働組合の組織率の低下などが進行しています。

同時に、長時間労働、雇用終了、労働条件の一方的変更、メンタルヘルス・ハラスメント等をめぐり多様

な労使紛争が発生し、いわゆる「ブラック企業問題」が社会問題化しています。

この検定は、このような労働問題を適切に回避し解決するため社会的にもワーカーズに関する知識・認識を高めるためのものです。当日は、札幌・旭川・帯広・東京・横浜・岡山・和歌山市で開催され、新潟会場は、59名が受験されました。



勤労者の暮らしをサポート 育成会

(正式名称)

「勤労者とその家族の暮らしに役立つ活動を支援・育成する会」

- 育成会は新潟労金に加入している団体会員(県内約2400会員)によって構成されています。
- 育成会には労金本支店所在地で活動する25の地区育成会があり、それぞれの地域で勤労者福祉の前進に関する諸活動を行っています。
- 育成会役員は各店舗ごとに設置された労金常任推進機構から選出されています。

夢咲Clubの案内

夢咲Clubは労金に加入していない勤労者や退職者の方々が、

労金を利用する際に加入いただくメンバークラブです。預金、給与振込、公共料金自動振替をはじめ、住宅ローン、マイカーローン、教育ローンなど、各種ローンのご利用ができます。

<ご加入資格>

県内に居住または勤務する勤労者等

<ご入会手続き>

最寄りの労金本支店で手続きできます。

労金関係業務(育成会・夢咲Club)運営事務局 勤労福祉会館内

連絡先 Tel 025(281)1188

E-mail: spp66tw9@samba.ocn.ne.jp



第26回新潟県勤労者駅伝大会 74チーム702名が参加

5月14日（土）、新緑の五月晴れの下、連合新潟・労福協主催の第26回新潟県勤労者駅伝大会がデンカビッグスワンにおいて開催されました。今大会は、会場の都合もあり開

催時期を秋から春に変更したこと等が影響し、少し例年より減りました。74チーム（702名の選手・スタッフ）が県下各地から参加し、日頃、鍛えた健脚を競う熱いレースが繰り広げられました。

大会は、齋藤大会実行委員長（連合新潟会長）の主催者挨拶に続き、来賓として新潟県労政雇用課・火宮課長祝辞の後、昨

年の優勝チーム（JP労組A）の岩崎さんが選手宣誓を行いました。

その後、恒例となったスタジオキャンドルの可愛い女の子たちのチアダンスが披露され、大会実行委員長の手紙でレースはスタートしました。

4月に熊本地方を中心に甚大な被害をもたらした大震災以降、さまざま

な形による助け合い、支え合いが共感を生んでいる中で今回の大会が開催されました。今大会のスペシャルゲストとして、『走る大工集団』の異名をとる全日本実業団・重川材木店陸上部から参加いただき、トップ引きの役割も果たしていただきました。職場の仲間が心を一つに力を合わせ、タスキをつなぎゴールをめざす駅伝大会は、まさに働くものの団結と連帯を確認できるものとなりました。これからもアスリートから初心者まで、誰もが自由に気楽に参加しやすい大会をめざしタスキをつないでいきます。競技結果は以下のとおりです。

<総合順位>

優勝	TEAM JP労組A	1時間21分56秒
準優勝	十日町市役所A	1時間23分51秒
3位	TEAM JP労組B	1時間31分54秒
4位	新潟市役所スマイル	1時間32分33秒
5位	新教組上越支部ランRAN	1時間32分53秒
6位	コロナスリートクラブ	1時間33分04秒

<男女混合順位>（女性2名以上が実走したチーム）

1位	胎内市にこにこRCーA	1時間36分11秒
2位	ろうきんRCチームZ	1時間42分34秒
3位	やまびこDRC	1時間42分34秒

新規ご加入 キャンペーン

クルコは地産・地消、新潟県産・国産にこだわります！

1 新規ご加入で
クルコのご協力の
4品
みんな
プレゼント！

2 お届け手数料
8週連続
0円

3 10%以上購入で
10%OFF

お申し込み・お問い合わせ・資料請求は下記まで

0120-222-559

クルコは地産・地消、新潟県産・国産にこだわります！

クルコは地産・地消、新潟県産・国産にこだわります！

労働金庫から生活資金や住宅資金を借り入れる際の保証人となる 勤労者のための信用保証機関です。

【保証引受の実績】（2016年5月末現在）

保証引受の内容	保証引受残高（千円）
無担保ローン	48,050,755
有担保ローン	128,768,956
合 計	176,819,711

〒951-8113 新潟市中央区寄居町332番地18

一般財団法人新潟県労働者信用基金協会



当事者たちのトークセッション

6月26日（日）、津南町文化センターホールにおいて、「ひきこもりと地域の人のしんぼじうむ」が県社協・県労福協（県PSセンター）・「新潟ねっと」の主催で開催されました。県内から何らかの理由により、ひきこもり経験のある人やそのことで悩んでいる家族、友人、支援活動団体、NPO、行政関係、福祉関係団体など、スタッフ含

ひきこもりと地域の人のしんぼじうむ 現実と理解、そして支援

めて180名が参加されました。真つ暗なステージ上にいきなり一人の女性「成宮アイコさん」のパフォーマンス・自らの思いを叫び、訴える「絶叫朗読ライブ」からスタートしました。

その後、慢性疲労症候群、対人恐怖症、うつ病などの理由により、ひきこもり経験のある人たちが5人による「当事者たちのトークセッション」ひきこもりを乗り越えてくが開催され、それぞれが勇気を出してステージに登壇され、これまでのつらい体験、切ない思いなどが報告されていました。

続いて、休憩をはさみ、以下の方々による「ひきこもり」支援のためのパネルディスカッションが開催されました。

ディスカッションでは、具体的な取り組み内容、支援上の課題、国や行政に対する要望、社会からの偏見など、支援する立場から実務的な多くの課題と要望が意見交換されました。

ひきこもりが社会問題としてクローズアップされてようやく当事者や家族の悲鳴が社会に届き始めています。しかし、まだまだ社会の受け入れ態勢は不十分です。

支援を必要としている彼らと地域がどのような関わりをもち、これまで普通であった常識的な価値観を超えたソーシャルインクルージョン（社会的包摂）をどのように実現するか、そのことを考えさせるシンポジウムとなりました。



（コーディネーター）

井上 基之 新潟NPO協会事務局長

（パネリスト）

尾池 紀一 津南町民生委員

関口美智江 ひきこもり支援団体

フォルネット代表

村山 賢 NPO法人

新潟ねっと代表理事

クラシノソコアゲ応援団！

2016 RENG0キャンペーン 活動展開中

仕方ないとあきらめているあなた。他人事と思っているあなた。

あなたには未来を変える力があります。みんなの暮らしをよくするために一緒に声をあげましょう。

私たち「クラシノソコアゲ応援団！」の特設サイトではおもしろ動画や特別団員のメッセージを展開しています。組合員のみなさんも拡散に協力してね。

詳しくは、「クラシノソコアゲ応援団！」のホームページへ

<http://www.jtuc-rengo.or.jp/kurashinosokoage/>



第4回フードバンクにいがた定期総会&記念シンポジウム

「なぜいま、子ども食堂なのか？」

5月19日（木）、新潟市万代市民会館において、第4回フードバンクにいがたの定期総会が開催され54名が参加しました。

総会は、山田副代表を議長に選出し、高見代表の挨拶に続き、2015年度活動報告と2016年度活動計画ならびに新たに運営委員と役員体制が承認されました。

総会終了後、「なぜいま、子ども食堂なのか？」をテーマとしてのシンポジウムが、子ども食堂を開設している団体、これから開設を予定している団体、食堂を利用してい



る家庭、支援団体等が多く参加されました。そして、子ども支援の専門的な立場から、学者や有識者を交えアドバイスやコメントをいただき「地域」、ネットワーク、「支え合い・助け合い」をキーワードに、どのような支援ができるか考えるシンポジウムとなりました。

なぜいま、

子ども食堂なのか？

私たちが支援でき

ることを提案する！

日本の子どもの貧困率は16%を超え、ここから見えてくるのは、食事もままならず、教育も十分受けられない子どもの存在。格差が拡大し続ける中、そこから生じる「貧困の連鎖」を是正し、子どもたちが夢のもてる社会にしていかなければならない。

近年、全国に「子ども食堂」が次々と立ち上がり、新潟でもいくつか設立された。子ども食堂に関わる方々と専門的な立場の先生から子どもの支援の意義やあり方をテーマとするシンポジウムを企画し、地域の支え合い、絆づくりなど、どのような支援ができるか共に考えよう。

（コーディネーター）

高見 優氏

フードバンクにいがた代表

（シンポジスト）

立松 有美氏

ふじみ子ども食堂代表

会田きよみ氏

ゆうやけ子どもけやき食堂代表

佐野 政光氏

新潟医療生協なじも総合事務長

（コメンテーター）

村山 伸子氏

新潟県立大学健康栄養学科教授

小池 由佳氏

新潟県立大学子ども学科准教授

篠田 浩子氏

長岡造形大学講師

フードバンクにいがた
長岡大学「ボランティア論」

5月26日（木）、「フードバンクにいがた」の役員が長岡大学の授業科目である「ボランティア論」に講師として招待され学生を対象に講演されました。

長岡大学では、地域社会とボランティア活動をテーマとした授業があり、長岡地域の様々なボランティア活動を授業に取り入れ、今回はその一環として講演の要請がありました。

「フードバンクにいがた」からは、山田副代表および長岡地域から山崎センター長が参加されました。

講演では、フードバンク活動が生活困窮者支援に大きな役割を果たしていること、フードバンク活動を通じ、助け合い・支えあいながら持続可能な地域社会づくりを目指すということなど説明されました。

事前に学校側から予習や宿題などが出されており、学生の関心も高いものがあり、お互い意義のあるよい経験交流となりました。



東部ブロック労福協 第10期福祉リーダー塾

6月17日

(金) 18日

(土)、静岡
県三島市『東
レ総合研修セ
ンター』にお
いて、東部ブ
ロック協議会
の第10期(前
期)福祉リー
ダー塾が開催
され53名(塾
生32名・ス
タッフ21名)
が参加しました。



黒川会長あいさつ、大森アドバイザーのオリエンテーション「福祉リーダー塾がめざすもの」に続き、第1日目の研修が始まりました。

(第1講座)

「労働運動と労働者福祉運動の理念と歴史」高橋均氏(中央労福協・アドバイザー)

(第2講座)

「労働者自主福祉事業団体の活動事例」麻生裕子氏(連合総研・主任研究員)

第3講座

「連帯社会の担い手としての協同組合へ」その中での労働組合・労福協の役割と運動、小論文の提出と作成のポイント」高木郁郎氏(日本女子大学・名誉教授)

(第4講座・2日目)

「労働金庫運動の基本方針と課題」中川義一氏(全国労働金庫協会・営業企画部長)「全労済運動の基本方向と課題」徳久陽子氏(全労済東日本事業本部・事業部部長)から講演を受けました。

その後は、4組に分かれて、これまでの講演を通じての感想や労福協運動について意見交換しました。最初のうちは緊張した様子で参加されていましたが終了間際にはすっかり打ち解け和やかなうちに前期が終了しました。

長岡地区労福協 2016年度総会

6月20日、長岡地区労福協2016

年度総会が「まちなかキャンパスなかおか」で開催されました。これまでのライフサポートセンター総会を地域の運動体としての労福協運動へと一体化してから最初の総会となりました。

西山副会長の開会、矢島会長の主催者

挨拶、来賓挨拶(長岡市・河内商業振興課長、県労福協・山田専務)後、2015年度事業報告、2016年度事業計画について全体で確認されました。

とりわけ

ライフサポート事業については、2008年度のスタート当初から相談件数や活動内容で県内のライフサポート事業をリードしており、「心と身体を守るセルフケア」も含め、引き続き連携団体、支援団体とのネットワークを強化していくこととしています。

その後、各会員から特徴的な活動報など報告いただき終了しました。



新潟県労働金庫 第64回通常総会

6月27日(月) ANAクラウンプラザホテルにて、新潟県労働金庫第64回通常総会が開催されました。

開会にあたり、新潟労金を代表して、江花理事長から、「ろうきん笑顔プロジェクトを通じて会員推進機構との一体化をはかり、働く人たちが家族の暮らしの安定と福祉の向上をめざし、助け合い、支えあいの輪を広げていきたい。」、「NPOや福祉関連団体の運動と連携し地域における協同ネットワークを構築



する」など、挨拶がされました。その後、4団体から来賓挨拶、20会員への事業表彰が行われました。

(来賓)

◇新潟県産業労働観光部副部長・早川ひろみ氏、◇連合新潟会長・齋藤敏明氏、◇新潟県労連議長・佐藤一弥氏、◇総合生協理事長・田才栄敏氏

4名

議案審議では、第64期業務報告、2016年度事業計画の設定の件、定款の一部変更の件、退任役員に対する慰労金贈呈の件など、総会スローガンも含め全体の確認が図られました。

今総会は、任期満了に伴う役員改選にあたり、9名の役員が新旧のバトンタッチとなりました。

新理事会を代表して続投となった江花理事長より、「新潟労金は、やらなければならぬことが多くあり、さらに発展する可能性がある。会員の皆さんと共に運動を進めたい」と決意が表明され総会を終了しました。

黒竜江省総工会へ第14回代表団が表敬訪問

今回、14回目となる交流訪問は、5月27日(金)～6月2日(木)まで7日間の日程で代表団が参加しました。交流会は、ハルビン市内のホテルで行われ、総工会からは、候補純祿常務主

席以下、幹部の方々が参加しました。総工会からは、労働者の権利と労働条件、生活改善に取り組んでいること。新潟との国際交流は、35年にわたり隔年の相互訪問や合併会社の設立など、総工会地方組織の見本となっていることなど、より多くの人に訪問してもらい中国をよく理解してほしい旨、挨拶がありました。



その後、双方から活動紹介や意見交換など、和やかな懇談が続きました。政治的には両国間に様々な課題を抱えた情勢下での訪中でしたが、歴史と伝統ある交流が長く続くことが両国の関係発展に寄与するものと確信し、今後も交流を通してお互いを理解しあい労福協と総工会との絆をより強いものにしていきたいものと願っています。

(代表団)

団長・大瀧幸二(労福協)、団員・貝瀬淳一(連合)、石口力(労金)、尾玉 義清(生協)

当面の主な活動予定

- 7月12日(火) 地方労福協・事業団体合同会議
- 13日(水) " "
- 14日(木) 新潟地区労福協総会
- 15日(金) 第4期にいがた福祉リーダー塾(前期)
- 25日(月) 第208回東部ブロック幹事会
- 8月5日(金) ライフサポートセンター経験交流会
- 10日(水) フードバンク運営委員会
- 17日(水) フードバンク役員会
- 26日(金) 東部ブロック福祉リーダー塾(後期)
- 9月1日(木) 東部ブロック事業団体責任者会議
- 7日(水) 地方労福協会議
- 8日(木) 中央労福協全国研究集会
- 17日(土) にいがた福祉リーダー塾「未来塾」
- 24日(土) 第4回ワーク&ライフフォーラム
- 25日(日) " "
- 29日(木) 第24回新潟県労福協チャリティコンペ
- 30日(金) 第10期東部ブロック福祉リーダー塾修了式

おすすめイベント情報

2016 にいがた ワーク&ライフフォーラム in 新発田

～連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現に向けて～

9月24日(土) 月岡温泉「清風苑」
25日(日) 敬和学園大学

奥田知志氏がホームレス生活をしていた5人と共に伝える「子どもたちへ生きたるためのメッセージ」(記念講演)のほか、「食の映画祭」「子どもとスマホ」など8つの分科会、「歴史の町新発田まち歩き」などを予定しています。

- 主催/2016 にいがたワーク&ライフフォーラム in 新発田実行委員会
- 共催/一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会、新潟県労働金庫、新潟県総合生活協同組合、一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団
- 後援予定/新潟県、新発田市、NPO法人都岐沙羅パートナーズセンター、社会福祉法人新発田市社会福祉協議会、敬和学園大学

(お問合せ先)一般財団法人 新潟ろうきん福祉財団 TEL.025-288-5273

祝 ろうきん長岡北支店開設40周年
五泉支店開設30周年

チャリティー講演会

「ゴルゴ松本 命の授業」

メディアでもおなじみのお笑いコンビ「TIM」の
ゴルゴ松本さんによる感動トーク。

長岡会場
長岡リリックホール

10月4日(火)

開場18:00 開演18:30

(お問合せ先)ろうきん長岡北支店 TEL.0258-34-5010

五泉会場
五泉市さくらんど会館

10月13日(木)

開場18:00 開演18:30

(お問合せ先)ろうきん五泉支店 TEL.0250-42-1113

4日間

「雑貨天国」東洋のプチパリ
ベトナム・ホーチミン旅行
出発日 8月4日(木) 出発旅行
代金 88,800円

(2名様1室ツイン利用、おひとり様代金)

最少催行
人員 2名様

5日間

まるで水墨画の世界!
世界遺産ハロン湾とハノイ旅行
出発日 11月19日(土) 出発旅行
代金 129,800円

(2名様1室ツイン利用 おひとり様代金/大人・子ども代金同額)

募集
人員 50名様 (最少催行人員/30名様)

11月出発コース

まるで水墨画の世界!世界遺産ハロン湾とハノイ

ハノイホテル

HANOI HOTEL



ザンボア湖畔に立ち、かわいらしいピンク色の外観が目印。市街中心部から離れているため、静かな環境が保たれています。ゲストが快適に滞在できるよう、ホスピタリティに力を入れているのもこのホテルの特徴です。

●オプションツアーご案内●

1 タムコック&ホアルー オススメ!

- 大人/11,000円
- 時間/7:00~18:00
- 食事/昼食付き
- 最少催行人員/2名

ハノイ郊外にあるタムコックは切り立った石灰岩の峰がそそり立つ独特の景観で「陸のハロン湾」と称される事もある絶景です。ホアルーは1968年から首都が置かれていた場所ベトナムの重要文化財に指定されています。

2 バッチャン観光

- 大人/5,500円
- 時間/9:00~12:00
- 食事/なし
- 最少催行人員/2名

ベトナム陶器の村と言えばバッチャン。窯元の村で可愛い絵柄の器をお買い物三昧。作業風景も見学できます。ホテルを9時に出発してお昼に帰るツアーなのでお気軽にご参加いただけます。

3 アオザイフォト

- 大人/8,500円
- 時間/14:00~16:00
- 食事/なし
- 最少催行人員/2名

ベトナムに未だ1度は着てみたい民族衣装のアオザイ。このツアーではアオザイを着用して記念写真を撮影することができ、写真の受取は撮影翌日となります。《料金に含まれるもの:アオザイ2着レンタル、ヘアセット、メイク、写真10枚、日本語ガイドと送迎》

日次	月日	都市名	現地時間	交通機関	スケジュール	食 事
1	11月19日 (土)	新潟 発 ソウル 着	09:30 12:00	KE 764 専用車	新潟より大韓航空にてソウルへ(所要2時間30分) 入国手続き後、仁川観光へ。 ○チャイナタウン散策 ○自由公園など 昼食は仁川名物の海鮮料理をご用意します。 ソウルより大韓航空にてハノイへ(所要5時間) 到着後、ホテルへ。	朝食:× 昼食:海鮮料理 夕食:機内
2	11月20日 (日)	ハノイ 発 ハロン湾着	午 前 午 前	専用車 船	朝食後、世界遺産ハロン湾日帰り観光へ。 無数の奇岩が海面に浮かぶ幻想的な景色を、約3時間のクルーズへ。水上家屋や神秘的な鍾乳洞も見学し、昼食はハロン湾産の新鮮な魚介類を船上でお楽しみいただきます。 夕食はハノイ市内レストランにて中華料理をご用意します。	朝食:ホテル 昼食:海鮮料理 夕食:中華料理
3	11月21日 (月)	ハノイ滞在	夜	専用車	朝食後、夕食まで自由行動。 お買い物やオプションツアーでお楽しみ下さい。 友好パーティーではベトナム風フランス料理をお楽しみいただきます。 (ハノイ泊)	朝食:ホテル 昼食:× 夕食:フランス料理
4	11月22日 (火)	ハノイ滞在	午 前	専用車	朝食後、ハノイ市内観光。 ●文廟 ●ドンサン市場 ○一柱寺 ○鐘武殿 ○玉山洞 ○シクウ東門休憩 ○オペラハウス ●民芸品などの土産店 昼食は散策、夕食はベトナム料理をご用意します。 ※観光後ホテルへ戻り、お部屋は16時までご利用いただけます。 ハノイより大韓航空にてソウルへ(所要3時間55分) (機内泊)	朝食:ホテル 昼食:散策 夕食:ベトナム料理
5	11月23日 (水)	ソウル 着	05:05	専用車	入国手続き後、ソウル観光へ。 おみやげの購入後、●サウナにてご入浴休憩 ○南大門市場 ○食料品店でお買い物 昼食は石焼ビビンバをご用意します。 ソウルより大韓航空にて新潟へ(所要1時間50分) 新潟空港到着後、解散。お疲れ様でした。	朝食:おみやげ 昼食:石焼ビビンバ 夕食:機内
		新潟 発 新潟 着	18:45 20:35	KE 763		

※上記行程は交通機関などの影響により、変更となる場合がございます。※行程内の記号は●入場、○下車を表します。

- 食事/朝食4回、昼食4回、夕食3回(機内食除く)
- 添乗員/新潟空港より同行いたします
- 利用予定航空会社/大韓航空(KE)エコノミークラス
- 利用予定ホテル/ハノイホテル
- 一人部屋追加料金/24,000円(3泊分)
- 燃油付加運賃、現地空港税約9,300円(4月現在)は別途かかります(こちらの代金は変動致します)